

## NO8 平安初期の極意

### NO60 古代国家と蝦夷 2015 追試

古代国家と蝦夷との関係に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列せよ。

- Ⅰ 蝦夷の族長伊治咎麻呂が、大規模な反乱を起こした。780
- Ⅱ 阿倍比羅夫が、水軍を率いて秋田・津軽地方に進出した。658
- Ⅲ 蝦夷対策・東北経営の拠点として、太平洋側に多賀城が築かれた。724

正解→Ⅱ-Ⅲ-Ⅰ

### NO61 平安宮(大内裏)2010 本

この都の北端に配置された平安宮(大内裏)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 平安宮の南に位置する門が焼失する事件をきっかけに、伴善男が流罪となる政変がおこった。
- ② 神々の神祇をつかさどる神祇官と、行政全般を管掌する太政官の二官があった。
- ③ 平安宮の警護を主な任務とする滝口の武者をやめて、新たに検非違使がおかれた。
- ④ 加持祈祷を重視する密教は、現世利益を求める平安宮の皇室や貴族に受容された。

誤文→③。検非違使が先に設置されている。

### NO62 10世紀の出来事 2013 追試

10世紀の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 墾田永年私財法を契機に、貴族や寺社の所有する多くの荘園が成立した。
- ② 多くの軍団が廃止され、その代わり国ごとに衛士が置かれた。
- ③ 課税単位の名を田堵に請け負わせる徴税法が、行われるようになった。
- ④ 公領(国衙領)の収益を知行国主に与える知行国の制度が広がった。

正解→①墾田永年私財法は743年で10世紀ではない。②衛士でなく健児④知行国が広がったのは院政期、従って正解→③

### NO63 平安京遷都後の政治 2004 一本

律令国家が、その時々直面に課題に対応して設けたさまざまな官職や組織に関連して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 坂上田村麻呂が征夷大將軍に任じられた。**桓武天皇の時代**
- Ⅱ 仏教を重んじた称徳天皇は、太政大臣・禪師の地位を設けた。**765**
- Ⅲ 菓子の変に先立ち、勅命の蔵人頭が任じられた。**嵯峨天皇の時代**

- ① Ⅰ-Ⅱ-Ⅲ    ② Ⅱ-Ⅰ-Ⅲ    ③ Ⅱ-Ⅲ-Ⅰ    ④ Ⅲ-Ⅱ-Ⅰ

正解→Ⅱ-Ⅰ-Ⅲ

### NO64 古代の軍事制度 2007 追試

古代の軍事制度について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列しなさい。

- Ⅰ 成年男子3～4人に1人の割合で兵士を徴発し、諸国の軍団に配属した。
- Ⅱ 弓馬にたくみな郡司の子弟や有力農民などを健児として、国府の警備や国内の治安維持に当たらせた。
- Ⅲ 大伴氏や物部氏などが供造として伴を率い、軍事を職務として分担した。

正解→Ⅲ-Ⅰ-Ⅱ。伴は古墳時代、諸国に軍団が設置されたのは大宝令の頃、健児は桓武天皇の時代。

### NO65 嵯峨天皇の時代 2003 一本

次の文章を読み、下の問いに答えよ。

810年、武力をもって【ア】との対立を解消した嵯峨天皇は、強い権力を握って国政を指導し、桓武天皇以来の方針を継承して、律令国家再建のための諸政策を積極的に実施していった。以後、嵯峨天皇が842年に上皇として没するまでの30年ほどの間は、古代においては珍しく大きな政争がない時代であった。

またこの時代は、勅撰漢詩集文が編纂されたり、宮城の門号・殿舎名が唐風に改称されたりするなど、唐文化の摂取・模倣の傾向が著しい。唐風化を推進した嵯峨天皇自身、唐風の書の名手であり、【イ】の一人に数えられている。

問1 下線部に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 畿内に直営の公営田を設置して、租税を確保しようとした。
- ② 8世紀以来出されていた格と式を、延喜格式として編纂した。
- ③ 銭貨の流通を促すために、蓄銭叙位令を施行した。
- ④ 京内の治安維持を目的として、検非違使を設置した。正しい

問2 空欄【ア】【イ】に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 孝謙上皇    イ 三筆
- ② ア 孝謙上皇    イ 三蹟
- ③ ア 平城上皇    イ 三筆
- ④ ア 平城上皇    イ 三蹟

正解③

### NO66 国司 2008 追試

古いものから年代順に正しく配列しなさい。

1. 国司の中には収入を増やそうとした者もあり、尾張国では郡司や農民から非法を政府に訴えられた。
2. 国司交代の際に解由状授受を審査する官職が置かれた。桓武
3. 中央貴族の中から国司が、地方豪族の中から郡司が任じられる制度が整えられた。

【古代13解答】 [3→2→1]

武器としての日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

3. 律令制度ができた奈良時代の国司の説明。

2. → 平安初期の桓武天皇 の時、令外官で国司交代を監督する勘解由使が設置された。

1. 国司一國支配を任せ、受領に権限が集中した 平安中期 のこと。「尾張国郡司百姓等解文」は尾張守藤原元命が訴えられたもの。→ 10世紀醍醐天皇 の時世だ。

NO67 藤原北家の発展 2003ー本

藤原北家の発展に関連して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 光孝天皇の即位に際して、藤原基経が初めて関白に任じられた。
- Ⅱ 藤原時平らの策謀によって、右大臣菅原道真が太宰権師に左遷された。
- Ⅲ 幼少の清和天皇が即位したのち、藤原良房が臣下として初めて摂政をつとめた。

- ① ⅠーⅡーⅢ      ② ⅠーⅢーⅡ
- ③ ⅢーⅠーⅡ      ④ ⅢーⅡーⅠ

正解→③ 良房の養子が基経、基経の子が時平。

NO68 摂関政治確立期の政変 2001ー追

摂関政治が確立するまでの政変に関連して述べた次の文Ⅰ～Ⅲの空欄【ア】～【ウ】に入る人物の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 承和9年、【ア】らが恒貞親王の即位を企てたとして、流罪になった。
- Ⅱ 貞観8年、【イ】が応天門の変に放火したとして、伊豆に流罪になった。
- Ⅲ 安和2年、【ウ】が為平親王の即位を企てたとして、大宰府に左遷された。

- ① ア 橘逸成 イ 源高明 ウ 伴善男
- ② ア 源高明 イ 伴善男 ウ 橘逸成
- ③ ア 橘逸成 イ 伴善男 ウ 源高明
- ④ ア 伴善男 イ 源高明 ウ 橘逸成
- ⑤ ア 源高明 イ 橘逸成 ウ 伴善男
- ⑥ ア 伴善男 イ 橘逸成 ウ 源高明

正解→866年の応天門の変がわかれば、②か③である。安和の変で源高明左遷されるので③となる。

平安初期：正誤問題のポイント

- ① 称徳天皇の死後、天智 天皇の孫の光仁天皇、ついでその子桓武天皇が即位。
- ② 政治刷新をめざした桓武天皇は、最初 平城京 から 長岡京 に遷都したが、その10年後に平安京に遷都した。
- ③ 東北・九州 などを除いて軍団・兵士を廃止し、郡司 の子弟を健児とした。
- ④ 藤原緒嗣 は「軍事と造作」が民衆を苦しめているとして反対した。
- ⑤ 藤原冬嗣は、薬子 の変に際して初めて設けられた蔵人頭となり、天皇の側近として信任され、皇室と姻戚関係を結んだ。
- ⑥ 令外官として置かれ、京の警察・裁判権を掌握していったのが 檢非違使 である。

他氏排斥の過程：正誤問題のポイント

⑦ 橘氏は皇族出身で、奈良時代には藤原氏と拮抗する勢力を持っていたが、橘逸成が承和の変で失脚して以後、ふるわなくなった。

⑧ 11～12世紀には絵と→ 詞書 からなる絵巻物が描かれた。

⑨ 安和 の変により、左大臣源高明が失脚させられた。

⑩ 醍醐 天皇の発した延喜の莊園整理令が最初の整理令である。

摂関政治：正誤問題のポイント

⑪ 道長が建立した 法成寺 は、六勝寺に含まれない。

平安初期リカバリーシート

天皇	関係者	事件など	令外官・法典
桓武	藤原種継	⊗ <u>長岡京</u> 遷都 784 藤原種継暗殺事件 785 ⊗ <u>平安京</u> 遷都 794 東北経営 → <u>坂上田村麻呂</u> を征夷大將軍に→ → <u>胆沢城</u> を築城 多賀城から胆沢城	【 <u>健児の制</u> 】 792 → 東北・九州を除いて、郡司の子弟を兵士にする。 【 <u>勘解由使</u> 】 設置 → <u>解由状</u> を監査する役人 健児の制 班田の励行
平城	藤原薬子 仲成		
嵯峨	冬嗣	810 平城上皇の復位を図った藤原仲成が射殺され、その妹の薬子が自殺 = * <u>薬子の変</u> —	→ <u>令外官</u> の設置 (1) <u>蔵人頭</u> 設置 810 (2) <u>檢非違使</u> 設置 <u>弘仁格式</u> 編纂 格 = 律令の補足修正 式 = 律令の施行細則 <u>弘仁・貞観文化</u>
清和	良房	842 * <u>承和の変</u> → <u>伴健岑</u> ・ <u>橘逸勢</u> らを排斥 866 * <u>応天門</u> の変 → 大納言 <u>伴善男</u> 排斥	<u>弘仁・貞観文化</u> 大学別曹 空海 最澄
宇多	基経	基経初の <u>関白</u> 宇多天皇即位の際に、天皇の出した勅書に抗議して、それを撤回させた * <u>阿衡の紛議</u> 888 橘広相処分 → 宇多は <u>菅原道真</u> を登用し藤原氏を押さえようとした。	10～11世紀 → <u>国風</u> 文化 源氏物語 源信 → 『 <u>往生要集</u> 』 遣唐使停止 894 → 道真の建議
醍醐	時平	菅原道真は左大臣 → <u>藤原時</u>	☆ <u>延喜の莊園整理令</u> 902

武器としての日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

延喜		平の讒言により → 太宰府に左遷 969 ✖ <b>安和の変</b> で源満仲の密告で → <b>源高明</b> が左遷 (醍醐の子)	三善清行意見封事十二箇条 ★ <b>摂政・関白常置</b> 唐滅亡 907 渤海滅亡 926 988 尾張国百姓等解
朱雀	忠平	✖ 承平・天慶の乱 939～41	新羅滅亡 935 【 <b>高麗</b> 】統一 936
【村上】	実頼	天曆の治	
冷泉		✖ <b>安和</b> の変 → 左大臣： <b>源高明</b> 左遷	
後朱雀	道長	摂関政治全盛	1019 女真族の来襲を大宰府の → <b>藤原隆家</b> が撃退する【 <b>刀伊の入寇</b> 】
後冷泉	頼道		